

田人と常磐でまちづくり 懇談会を開催

地区住民の皆さんと市長・関係部長が、直接意見交換を行う「まちづくり懇談会」を、田人地区と常磐地区で開催しました。懇談会では、地区の発展に向けた提案・要望など、熱心な意見交換が行われました。市は、これらの提案・要望を市政に反映して、地域が輝く「ふるさといわき」の創造を目指していきます。



※懇談会の詳しい内容は、市ホームページをご覧ください
(来月掲載予定)。

特集

田人地区

9月30日 田人ふれあい館

テーマ 田人から発信 明るい未来 やすらぎのまち

○廃校となった施設の取り扱いについて

【提言】田人地区では、昨年三月末をもって小・中学校の統廃合が行われました。廃校となった施設を民間企業などが利用することは、さまざまな障害があり困難と思われませんが、施設の今後の取り扱いについて、市の考えを。

【市】当初の利用目的がなくなった公共施設は、他の行政目的での利活用を検討し、これがない時には解体することが原則となります。現在、庁内の関係課で構

成する検討会議において、行政目的での利活用を検討していますが、仮に民間による利活用を進める場合には、来年度以降、課題が少ない施設から、その方法について広く提案を求めています。

【市】同団地が位置する湯本駅周辺の商業地については、平成十六年度に策定した「常磐湯本地区まちづくり計画」において、鉄道・バスの利用者や観光客など、多くの人々が集まる場であることから、人々が訪れ交流するにぎわいのある空間の創出や、多様な商業施設の誘導および観光サービス

○塩ノ平断層の価値について

【提言】平成二十三年四月十一日に発生した東日本大震災の最大余震により、田人地区に出現した塩ノ平断層は、学術的および教育的観点から、非常に貴重であると評価をされています。

【市】塩ノ平断層を含む井戸沢断層は、さまざまな研究機関の調査で、世界的にも非常にまれな事例であることが分かり、文化財としても高い価値を有する可能性があります。

【市】塩ノ平断層を含む井戸沢断層は、さまざまな研究機関の調査で、世界的にも非常にまれな事例であることが分かり、文化財としても高い価値を有する可能性があります。

【市】塩ノ平断層を含む井戸沢断層は、さまざまな研究機関の調査で、世界的にも非常にまれな事例であることが分かり、文化財としても高い価値を有する可能性があります。



廃校となった施設の取り扱いについて提案する参加者

【市】塩ノ平断層を含む井戸沢断層は、さまざまな研究機関の調査で、世界的にも非常にまれな事例であることが分かり、文化財としても高い価値を有する可能性があります。



田人地区に出現した井戸沢断層

常磐地区

10月16日 ゆつたり館

テーマ 住民の笑顔とフラガールに会える、自然豊かな湯のまちじょうばんを目指して

○市営住宅天王崎団地の跡地利用について

【提言】平成三十年度に用途廃止が計画されている市営住宅天王崎団地の、解体後の跡地利用について、土地柄、商業スペースとしての利用が最善と思われる。一階に物販・飲食店などの商業スペース、二階には貸しホールや会議室、交流広場などのスペースを持った建物を見て、管理は民間が行う、または、物販を中心

心にテント村横丁のような利用が有効と考えますが、市の考えを。

【市】同団地が位置する湯本駅周辺の商業地については、平成十六年度に策定した「常磐湯本地区まちづくり計画」において、鉄道・バスの利用者や観光客など、多くの人々が集まる場であることから、人々が訪れ交流するにぎわいのある空間の創出や、多様な商業施設の誘導および観光サービス

施設などの充実を図ることとしています。

【提言】豊かな自然に恵まれた湯ノ岳の魅力を上昇し、市民の憩いの空間、観光客が訪れるような場所とするため、湯ノ岳山頂の湯の岳公園と、ふもとにある丸山公園をリニューアルすべきと考えますが、市の考えを。

○湯ノ岳の環境保全と魅力の向上について

【市】うつくしま百名山に選定されている湯ノ岳は、頂上付近まで県道が整備さ



湯本駅前に立地する市営住宅天王崎団地

れ、手軽に山からの眺望が得られること、星空の観察に適していることなどから多くの皆さんに親しまれてきました。

しかし、近年は利用者が年々減少していることから丸山公園のトイレ改修や最新の複合遊具などの設置により、公園の魅力の維持・向上に努めています。

今後も、湯の岳公園からの眺望や、丸山公園の施設利用などの現状把握を行い、地域の皆さんの声を聞きながら改善に努めるとともに、公園の適正な維持管理と併せて、イベントの取り組みや施設利用の情報発信を行うことで、湯ノ岳全体の魅力向上につなげていきたいと考えています。



市営住宅天王崎団地の跡地利用について提案する参加者